



9/25、「第32回ファツィオリの会」でバリトンのソロを聞かせるコア研の浪岡尊志さん。浪岡さんは本来はホルン奏者だが、この日は声楽でコア・ホールにデビューした。伴奏は稲毛海岸在住の若手ピアニスト白田圭介氏。

毎年秋になるとベイタウン・コア音楽ホールを中心に様々な音楽イベントが催され、ベイタウンは「秋の音楽シーズン」を迎えることになる。例年この時期には国際的な舞台上で活躍する音楽家が招かれてきたが、今年のシーズンは少し様子がちがっている。9/11に来訪した高木竜馬氏は若手ながら世界を舞台にするピアニストだが、その後に開かれるコンサートは、地元ベイタウンの音楽サークルや団体がほぼ毎週のように定期演奏会や発表会を開いている。

超一流の音をコアのホールで聞くことを楽しみにしているファンには少し不満かもしれないが、見方を変えれば、これはそれだけベイタウンに音楽文化が育ってきたことの証だ。すそ野の広い音楽文化をもったベイタウンのホールの進歩が新しい段階に入ったと言えるだろう。



10/16、「ベイタウン音楽会オータムコンサート」でモーツァルト「魔笛」から「パ・パ・バ」を歌う下口さん(左)と別府真也氏。別府氏は千葉大の大学院工学部を卒業し藤原歌劇団研究生となった異色の若手バリトン歌手。

## コア・ホール 秋の音楽シーズン



10/16、「ベイタウン音楽会オータムコンサート」より。【写真上左】コーヒーコーナーの係はコンサートに出演する子ども達のお母さんが快く引きうけた。【写真上右】ファツィオリを弾く小学生の出演者。【写真左】今回のコンサートを主催した音楽愛好会の先生たちによる「八手連弾」。【写真下】ベイタウンのリコーダーアンサンブル。



10/23、「第三回コア・チェンバースィンガーズ演奏会」。同混声合唱団は発足4年目で第三回のコンサートを開いた。今回の演奏会では合唱組曲「筑後川」に挑んだ。約1年かけて練習してきた大曲だそう。指揮は浪岡浩子さん。



10/30、「コーラスの集い」からオープニングの全体合唱。このコンサートは混声合唱団「GAFU」、女声合唱「瀬音」、季節の歌を楽しく歌う会」が中心となって開いた合唱音楽祭。指揮は本紙「Who's Who Vol.37」でも登場いただいた山口正土さん。



# 大地震発生時の帰宅ルートを検証！

～「東京から家まで歩いて帰ってみました」（千葉編）

先月号でお伝えして反響の大きかった帰宅体験談の後編です。歩けども、わが家は遠く…さてさて結末は【金】

歩いた人：パティオス3番街西村・竹矢・成木・荒木・二宮・金、三井不動産住宅サービス井手（敬称略）



22:00 市川橋で江戸川を渡る。渡ったところからが千葉県。

やっと、というか、まだまだ市川市。ところが市川駅前を過ぎたあたりから道幅が狭くなり、ここから歩きづらい道が延々続くことに…東京都と千葉県の差がこんなところか？

22:25 市川市新田五丁目のセブンイレブンで4回目の休憩

23:05 船橋市に入る。皆大喜びして、「あと何キロ？」を連発するもんだから、地図係の荒木氏おおいに慌てる。市川市よりは少しだけ道幅が広がる。

23:25 西船橋駅通過。

23:35 しばらくコンビニが見当たらないので道端に座り込んで5回目の休憩をとる。

半分の人が靴を脱ぎ始める。口頭で脱がないほうが良いと言うものの、既に脱いでしまったものは仕方が無い。それでも23:40には出発する。23:50 セブンイレブンでトイレ休憩。



ここでほとんどの人が何かを食べていたが、甘いものが多かった。

## 9月17日(土)

00:00 船橋市海神陸橋通過。

日付が変わっているが、皆疲れていて、それに気づいた様子の人はいなかった。

00:30 船橋競馬場駅前通過(京成)。歩道が細くなっていき一人ずつしか歩けなくなる。

00:50 セブンイレブン(谷津二丁目)で6回目の休憩。ただ今3万7千歩。ここで足にエアースプレーをスプレーする。少し張りがとれた気がする、ビールまで残り5kmとの怪情報が…。

00:55 出発した直後に幕張インターまであと2kmの表示。それから続けてメッセ・マリスタスタジアムまで4.5kmとの表示も現れ、一瞬ではあるが、皆元気になる。

01:10 幕張インターまであと1kmの表示に変わるも、足の痛みを訴える者が増え始める。何と幕張インターの手前から歩道がなくなり、路肩を歩き始めるが、後ろからどんどん車がやってくるので結構怖い。市境だからか？歩道はどこだ！ここを通り抜ければ千葉市。

01:40 ドンキホーテの近くの路上で7回目の休憩。

ここまでで4万1千歩。みんなかなりくたびれて道に座り込んで壁にもよりかかる。休憩後、足を引きずるように歩く人が出始める。

02:05 ベイタウン内には深夜2時以降に営業しているファミレスがないので、記者はイトーヨーカドー前のデニーズに行ってビールで乾杯しようと提案するが、「そんなことしたら2度と立ち上がれなくなる」との反対で没になる。その代わりにセブンイレブンでビールとサワーとおつまみを仕入れる。

その後、比較的元気だった記者が少しペースを上げたら、すかさず携帯に「ゆっくり歩いてくれ！」とお叱りの電話が…。

R357上の歩道橋からパークタワー・シータワーが見え、「もう少し！」と話していると、足が痛いから階段は登れないとR357を横切っている危ないおじさんが二人！

02:40 やっと3番街到着。エントランス前で記念撮影した後、そのまま飲み会をし、03:30散会。みなさんお疲れ様でした！

■歩いた距離：約35Km、総歩

行数:46,500歩、所要時間:8時間10分、脱落者 はかるうじて0名！

### ◆参加者の感想いろいろ

**西村氏**：完走(歩)できてよかった。もうやりません。被災時には帰らないことにします。美浜区は整備されていて歩きやすかった。

**井手氏**：誰かが脱落したら一緒にタクシーに同乗させてもらおうと思ったが、誰も脱落者がいなかったおかげで完走(歩)できた。

**竹矢氏**：前回の地震のときに二俣新町から歩いて帰ってくるはめになったが、その時に歩いた2時間の距離が何となく中途半端に思えたので、今回のイベントに参加した。

**成木氏**：幕張インターを過ぎてから足が動かなくなり、皆の背中を見ながら帰ることができました。

**二宮氏**：もうアホな企画は口にしません。

**荒木氏**：地図で見るのと、実際に歩くのでは路の状態とか、身体の疲れ具合が全然違うので、皆さんもぜひ体験してみてください。



アジア経済研究所の向こうにパークタワーが見えてくる！この写真は後日撮影したもの。当日は真っ暗で撮影不可能でした。



■ルート：東京駅日本橋口を出発。日本橋を渡り、浅草橋を経て蔵前橋通りに入りひたすら直進。荒川を平井大橋で渡り、江戸川を市川橋で渡ると千葉県。ここから14号となり、市川、本八幡、西船橋、船橋、習志野市を通り京葉道路幕張ICを通り過ぎたら千葉市。イトーヨーカドーのところを曲がり、放送大学前からR357を横断し帰宅。

※ルート決めに「震災時 帰宅支援マップ 首都圏版(昭文社)」を参考にした。

◆渡った橋(11)：日本橋(日本橋川)・浅草橋(神田川)・蔵前橋(隅田川)・天神橋(横十間川)・江東新橋(旧中川)・平井大橋(荒川)・上一色橋(新中川)・市川橋(江戸川)・境橋(真間川)・船橋橋(海老川)・浜田橋(浜田川)

### ★体験者のアドバイス：

- ・靴は非常に大事なポイント。革靴で歩くのは無理。もし被災時に帰宅することを考えるのであれば、会社に運動靴を用意しましょう。
- ・靴下も重要。ビジネス用のものはダメ。
- ・水は絶対に自分で用意しなければならない。
- ・持ち物は必要最小限に・・・
- ・一度は歩いてみるほうが良いが、被災時は無理に帰らないで、様子を見たほうが良いと思う。
- ・歩いているうちに足の裏や指が痛くなってきたので、早めにバンドエイドをはったら水ぶくれにならなかった。(次頁に続く)

## ■取材所感

□東京都では都内勤務者中、帰宅困難者が600万人以上になると推計している。

その内1/4にあたる150万人が帰るとすれば、12本の幹線道路に対して1本あたり10万人余りが集中することになる。そうなる今回チャレンジのように自分のペースで歩きながら、必要な時にコンビニで必要な物を買うことはできない。

□さらに千葉に帰宅するためには、荒川と江戸川という一級河川を渡ってこなければならぬところがネックになりそうだ。

都内からベイタウンまでの道のりは、湾岸線に出てR357を歩いてくるのが一番わかりやすい。

ところが、そのルートは埋立地や橋があまりにも多いので実際の被災時には使えないものと判断し、今回のルートを歩くことにした。幹線道路沿いなので、街灯が明るく、用意した懐中電灯は使わなかったし、コンビニの数も多く便利であったが、歩道の状態が良いわけでもなく、被災時に歩くには厳しい感じだ。

そして車の通行量が多いことで悩まされたのが排気ガス。実際に歩いてみなければわからないことである。

□地図上で見る限り、今回わたしたちがたどったルートよりも短いものはある。しかし中には行けそうに見えて、そのまま自動車専用道路になってしまうところがあるので、ルート決定時はよく確認する必要がある。

## ■今回用意した物(×)は使わなかったもの

- ・ジャージ
  - ・短パン(×)
  - ・長袖Tシャツ(×)
  - ・半そでTシャツ2枚(汗をかいた時の替え用)(×1枚)
  - ・履きなれた運動靴
  - ・靴下2足(×1足)
  - ・ハンカチ
  - ・タオル
  - ・取材用デジカメとメモ帳、ボールペン
  - ・携帯電話
  - ・時計と簡易コンパス
  - ・ポケットティッシュと濡れティッシュ(×両方とも)
  - ・ゴミ入れ用のビニール袋(×コンビニで買物した袋があったから)
  - ・定期(×)
  - ・サイフ
  - ・懐中電灯(×)
  - ・チョコレートとキャラメル、あめ
  - ・スプレー式エアークラス
  - ・バンドエイド
- 総重量は、靴は入れないでリュックを含め3.4kg

約35キロの道のりを歩き通した皆さんに脱帽。貴重な体験談をありがとうございました。それにしても、42.195キロを2時間ちょっとで走るマラソンランナーはすごい！  
【構成 / 佐藤】

## CORE CALENDAR Nov. 11月のコア

11/9  
(水)

親子で楽しむ絵本の会

時間：10:00～11:30

会場：ベイタウン・コア 講習室

入場無料

対象：3才児(平成14年12/1～平成15年12/31に生まれたお子さん)とその保護者お一人

申し込み：専用の申し込み書に記入の上、図書館へお持ちください。保育はありません。

11/20  
(日)

第34回 ファツィオリの会

時間：9:30～11:30

会場：ベイタウン・コア 音楽ホール

入場無料

今月のファツィオリの会は後半の10時30分頃より、千葉在住のピアニスト楠原祥子さんによるショパンワルツ全曲を約1時間演奏していただきます。前半は一般お申し込みの方々の演奏があります。

### 楠原祥子さんの簡単なプロフィール

ベラ・シキピアノコンクール第一位最優秀賞受賞。

「楠原祥子のショパンアーナ・ショパノロジー」と題したリサイタル、レクチャーが高く評価される。

毎年、ポーランドのショパン音楽祭に招かれリサイタル。ポーランドショパン協会の招きでショパンの生家ワルシャワでリサイタルなど数々の演奏会で好評を博す。母校桐朋学園大学での演奏解釈、「ムジカノーヴァ」の執筆などショパン研究にも活躍。

☆今月は一般の演奏お申し込みは、締め切らせていただきました。また来月以降、お申し込みを

お待ちしております。

連絡先：阿曾 Tel&Fax 211-0273

メールアドレス kakuhito@mue.biglobe.ne.jp

11/19  
(土)

わくわくお話し会

時間：10:30～

会場：ベイタウン・コア 工芸室

入場無料

毎月開催している常設のお話し会です

11/19  
(土)

公民館健康講座「食と健康」

～生活習慣病を予防する食事～

時間：14:00～15:30

会場：ベイタウン・コア 講習室

対象：成人

受講料：無料

内容：専門の栄養士が食と健康についてわかりやすく指導します。

講師(社)千葉県栄養士会理事 高木孝子氏

定員：50人(先着順)

11/26  
(土)

寺子屋工作ランド(ウィークエンドふれあい広場 共催)

「木の実工作シリーズ」その2

時間：9:30～

会場：ベイタウン・コア 工芸室

ドングリやトチの実を使って木の実の笛(ふえ)やヤジロベエ、コマを作ります。

持ってくるもの：小刀(ある人)、えんぴつ、セロテープなど工作道具。参加費：50円

11/27  
(日)

ベイタウンオーケストラ

定期演奏会

時間：開場 13:30 開演 14:00

会場：ベイタウン・コア 音楽ホール

入場無料

ブラームス「交響曲第2番」ほか

## みんなでロッセ V パレードに参加しよう!

ロッセの優勝パレードは11/20午前に開催されることになった。ここに来て現実味を増してきたのが幕張新都心でのパレードコースにベイトウンを加える案だ。バレンタイン監督も3月の壮行会では「優勝したらベイトウンでパレードを」と話していたと言われる。

BMC (ベイトウン・マリンスクラブ) には、「ベイトウンでVパレードを」と書かれた熱いメッセージが10/26のロッセ優勝以来毎日のように集まっている。熱心なファンの高井さん(7番街)はベイトウンからマリスタジアムまでのパレードのコースと演出を詳細に考えた企画書まで作ってきた。

BMCの樺田さんは「このパレードはベイトウンのみんなが参加して盛り上げたい。それには街のみなさんが手作りでパレードをつくる熱い気持ちが必要」と話している。

## “Smile!”

### 第2回フェアリーズ主催コンサート

日時: 12/11 (日) 14:00 開演予定

場所: コア音楽ホール

出演: ジュニアコーラスグループ・フェアリーズ、打瀬中学校有志のみなさん、ベイトウンを中心とした幼稚園児、保育園児のみなさん

歌の大好きな子供たちによる楽しく素敵なコンサートです。ホールが明るい歌声と笑顔につつまれます。

★幼稚園児、保育園児のみなさん、「Smile!」に出演しませんか。クリスマスソングを楽しく歌います。ご応募お待ちしております。

★フェアリーズメンバーを募集中です。音楽の好きな子待っています!

問い合わせ先: 森本 Tel&Fax (211) 7676

## 打瀬子ども祭

### 童心座 人形劇「あかずきん」

日時: 11/8 (火)

1回目: 10:00 頃~

2回目: 11:00 頃~

1回目は保育園児を優先するので前の席では見えません。一般の方はなるべく2回目において下さい。

場所: 打瀬保育園 2階ホール

入場無料

入場は無料ですが、予約制です。入場ご希望の方は下記までお問い合わせください。

問い合わせ先: 打瀬保育園 子育て支援センター

TEL:273-6646

## 神田外語大学で学ぶ留学生のホストファミリー募集!!

テキサスのオースティンカレッジからの大学生をホームステイさせてくださるご家庭を募集しています。日本語や日本の地域事情を神田外語大学で学びます。

ご家庭では日本の文化・生活習慣を教えてください。

滞在期間: 2006年1月7日(土) ~ 1月16日(月) 〆切11月30日

IES 全米大学連盟東京留学センター

TEL:043-211-8678 FAX:043-211-8677

## 幕張海浜公園まつり '05 秋

### 「浜風レジャーフェスタ~こどものあそびバ!~」

「この公園でこんなことがしたい!」からはじまった、県民参加の公園づくりの手づくりイベントです。今年のメインテーマは“こどもの自由なあそびば”。いろんなプログラムを提案しています。

## はじめてのマリンフォート祭り

去る10/1(土)、「マリンフォート祭り」が開催されました。快晴に恵まれた上に真夏のような気温でビールの売れ行きは絶好調。40リットルのビールと200食用意したフランクフルトは完売で、綿菓子機の前には多くの子ども達が並びました。

### 【取材: 北村直子】

管理組合から配られた「開催のお知らせ&ボランティア・出店者募集」の声に応じて10店以上の模擬店が出現。リサイクル品、イヌ関連グッズ、手作りのお菓子など初めてのマリンフォート祭りに住民も積極的に参加表明。某食品メーカーで商品開発をしている住民は味に自信の自社製品の試食で話題を提供。和骨董を趣味で集めている目利きの住民は、秘蔵コレクションを並べてアンティーク好きの同類との遭遇を期待。焼き鳥、フランクフルト、ポップコーンは子供にも大人にも大人気。たくさんの住民が「シェルガーデン」(中庭)に集まり、大賑わいの一日となりました。

初めてのフリマに挑戦したのは加納知美さん。ベイトウン祭りでフリマ出店経験のある友人に手伝いを依頼。小学三年生のお嬢さんの使わなくなったおもちゃや食器で出店。「掃除機のおもちゃが売れたときは嬉しかったです。娘は思いっきり楽しみ、もう一度やりたいと話しています。私自身もいい経験になりました。」

主催者として奔走した亀岡敦子さんは「買

さあ、みんなでいっしょにあそぼう

■日時: 11/13 (日)

雨天順延の場合11/23 (祝)

午前9:00 ~ 午後4:00

■会場: 千葉県立幕張海浜公園 DEブロック (マリスタジアム横、幕張の浜前)

■参加費: プログラムに応じて実費を徴収します

●花とみどりのフェスティバルコーナー: 043-297-0110

●こどものあそびば in 松林:

普段は入れない松林で、ネイチャーゲーム、自然教室、森林探検隊、落ち葉の小径づくりなど。

このほか、インラインスケートレッスン、デイキャンプ(特設バーベキューサイト開設)、ふりふりフリーマーケット(出店者募集中)、幕張の浜のビーチクリーンアップなど。

■主催: 財団法人千葉県まちづくり公社 / 幕張海浜公園を育てる会

■お問い合わせは

ecology@sodaterukai.com まで。

TEL:043-204-1177/FAX: 043-248-5099

出し、近隣の店舗への寄付のお願い、模擬店出店者への連絡など全てが初めてのことで手探り状態。当日も配電コードが切れたり、完売の影に売れ残った食材もあり反省点も多々…。しかし居住者からの感謝とねぎらいの言葉で大満足。ずっと継続できたら、と願っています」。

管理組合理事・の草原恵美子さんは「昨年9月の臨時総会で管理組合に自治会の機能を持たせることが決まり、管理組合がコミュニティ形成を目的として主催した初めてのお祭でした。冬のクリスマスイベントが屋内で楽しめる企画なので、屋外のシェルガーデンでオープンに楽しめることを意図して企画しました。居住者の方に出店を募り、多彩な模擬店が賑わいを演出してくれました。近隣の店舗の方々、マリンフォート祭りに、快く寄付をしていただきありがとうございました」。



## スポーツの秋！ 打瀬3丁目公園利用状況

スポーツの秋にちなみ、今年4月にオープンした打瀬3丁目公園（通称スポーツ公園）の利用状況を紹介する。本誌94号・96号で既報のとおり、公園は打瀬3丁目公園運営管理委員会（委員長：8番街辻さん）が自主管理しており、テニスコートはテニスコート分科会が、球技広場は球技広場分科会がそれぞれ運営に当たっている。自主管理の具体的な活動のひとつとして10/15（土）に実施された「公園整備（草取りとゴミ拾い）」を取材した。

当日朝8時に集まったのは、テニスコート、球技広場それぞれを利用する団体からの参加者で、大人40人／子ども30名ほど。特に強制して召集した訳ではなく、任意参加の呼びかけでこれだけの数が集まった。テニスコート脇の芝生や、球技広場の芝生の育成に悪影響を与える雑草取りを30分間集中して行った。辻さんによれば、「活



広いグラウンドに広がっての草取り作業

動のねらいは、『住民自身で公園を育てる』という意識を持ち、またその実績を残すこと。今後は、テニスコート脇への花壇設置、公園樹木生育状況調査、施設利用の公平性確保とマナーアップを目指すための『テニスコートレフェリー』、『グラウンドレフェリー』制度の導入などを検討して行きたい。」とのことだ。

テニスコートの利用状況についてはテニスコート分科会の後藤さん（CPW）が、「4月のオープン以来利用者は増えてきており、現時点で約40団体が登録している。現在は3ヶ月に1回の参加団体による調整で利用枠を決めている（記者注：先着順や抽選ではありません）。フリー利用時間については、当初は使い方が分からない、といった問い合わせも多かったが、今は掲示等を行い案内しているので、落ち着いてきている。公平性の確保や使い方の周知には不断の努力が必要で、ジュニア向けの教室やスポーツ大会などを通じて広めて行きたい。」と語ってくれた。

球技広場については、球技広場分科会の中西さん（22番街）に話を聞いた。中西さんによれば、「今は少年野球、サッカー、グラウンドゴルフなど11団体が登録している。広場全体を黄色いコーンによりA面（バックネットのある広い方）とB面（残り3分の1）に分けて利用枠を割り振りしているのがミソ（注：B面はほとんどの時間フリー利用が可能。詳しくは、広場入口の掲示板参照）。この広場は他地域の同種公園と比べても雑草も少なく、非常にきれい。待ちに待ったホームグラウンドなので、愛着があるので



キレイになったグラウンドでさっそく練習

しょう。このような清掃活動は子どもたちへの教育効果もある。」とのことだった。

球技広場の利用団体であるグラウンドゴルフの「打瀬会」の井形会長（シータワー）は、「今は月・水・金の希望した通りの時間帯で利用できている。打瀬小グラウンドから移ってきた当初は芝も伸びていてやや難しく、皆スコアを落としたが、今は気兼ねなく練習に打ち込めるので、千葉市大会での優勝者を出すなど、成果も上がっている。」と満足気だった。

少年野球のベイバスターズのコーチ富岡さん（21番街）からは「昔は周辺の施設を訪ね歩いての練習で、幕張の浜で練習したこともあったが、今はすごく便利になった。街の中の目の届く所で練習できるようになった効果か、去年まで1・2年生は5～6名だったのが、今は20名ほどになった」という話を聞いた。

今後はさらに利用者が増えるにつれて、公平性の確保や周辺環境の維持（路上駐車、犬の糞・放し飼い、等）など多くの課題も生まれると思われるが、運営管理委員会を中心とした住民自治により、発展的に成長していくことが望まれる。 【板東】



コーナーからの眺め。サッカー専用なので、グラウンドと客席が近い。



選手のロッカールーム

### 祝オープン！私をフクアリに連れてって

去る10月16日（日）、蘇我球技場（命名権により、向こう5年半は『フクダ電子アリーナ』が正式名称）の柿（コケラ）落としの試合が、ジェフユナイテッド市原・千葉と横浜F・マリノスとの間で行われた。編集部一のサッカーサポーターを自称する板東が、1週間前に行われた事前一般公開と当日の試合を取材したので、写真を中心に紹介する。皆で応援に行こう！！



売り出し中の巻選手



ベンチにちゃっかり座ってみる



# New 3

The new  
BMW 3 Series



駆けぬげる歓び

320i  
325i  
330i



## 遂にデビューしたニューBMW 3シリーズ。 そのダイナミズムを、いち早くご試乗で。

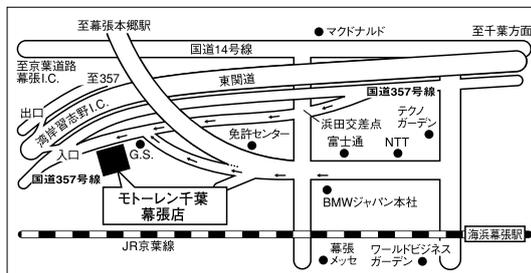
より精悍さを増したスタイルに秘めた、革新テクノロジーの数々。無類のパワフルさとスムーズさを併せ持つダイナミックな走り。そして、この上ない快適性と安全性。すべてを一新して待望のデビューを果たした、ニューBMW 3シリーズ。スポーツ・セダンの新たなクラス指標となるこの最新モデルを、いち早くご試乗でお確かめください。ぜひお気軽に、お近くのモーターレン千葉ショールームへ。

New 320i 6AT 4ドア 右ハンドル 3,990,000円 (消費税抜きメーカー希望小売価格 3,800,000円)    New 325i 6AT 4ドア 右/左ハンドル 5,250,000円 (消費税抜きメーカー希望小売価格 5,000,000円)  
New 320i 6MT 4ドア 右ハンドル 3,885,000円 (消費税抜きメーカー希望小売価格 3,700,000円)    New 330i 6AT 4ドア 右/左ハンドル 6,250,000円 (消費税抜きメーカー希望小売価格 5,952,381円)

※リサイクル料金は価格には含まれておりません。別途必要となります。 ※表示の価格は、税金(消費税を除く)、保険料、登録の諸費用、付属品価格等を含みません。2005年6月現在のメーカー希望小売価格/参考価格です。販売価格はBMWディーラーで各自定めておりますのでお問い合わせください。 ※写真の車はニュー320i。ボディカラーはスパークリング・グラフィット。一部日本仕様と異なり、またオプション装備を含みます。

BMW Japan 正規ディーラー

### 株式会社モーターレン千葉



幕張店  
〒261-0025 千葉市美浜区浜田2-13  
TEL. (043) 272-7000

<http://www.motoren-chiba.com>

ホームページからも、BMWに関する資料のご請求やご試乗のお申し込みを承っております。ぜひご覧ください。